

取り付け説明書

壁付タイプ ステンレスプレート

ご使用上の注意事項

1. 取り付け場所にご配慮ください。

銘板の角に人が当たると、怪我をしたり衣服を損傷することがあります。
人通りや周囲の状況に配慮し、お取り付けください。

2. 定期的な点検をお勧めします。

取り付け金属部のガタツキ、さびや腐食等の異常がないかを点検し、
異常がある場合は交換してください。

3. 定期的な清掃をお願いします。

シンナー等の有機溶剤や、強酸・強アルカリ性洗剤の使用は、
表示や製品本体を傷めますので避けてください。

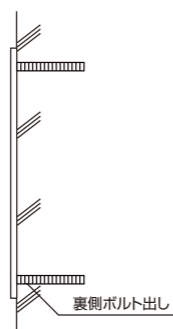
▼取付イメージ



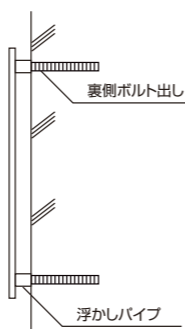
▶ボルト出し止め



浮かしなし

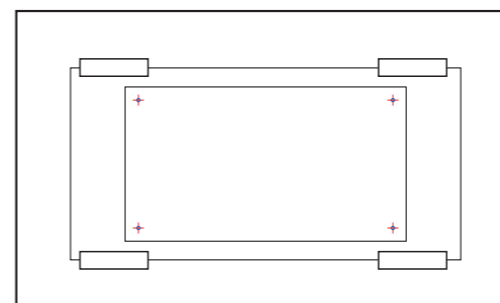


浮かしあり



① 付属の型紙等を取り付け位置に貼って、位置決めをします。 取り付け位置の壁に穴を開けます。

※取り付け位置に合わせて銘板正面から、壁に穴が空くようにしてください。
紙テープではなく、布テープをお使い頂くと穴あけ後、簡単に剥がせます。
タイル壁などの場合は、極力目地にアンカー位置がかかるようにして決めて
頂くと穴あけが容易になります。
壁面の材質に合ったキリをご使用ください。



POINT!

アンカーの径(太さ)はM5・M4・M3・M2があります
穴をあける前に必ずご確認ください。

M5の場合→5mmまたは5.5mmのキリ
M4の場合→4mmまたは4.5mmのキリ
M3の場合→3mmまたは3.5mmのキリ
M2の場合→2.5mmのキリをご利用ください。

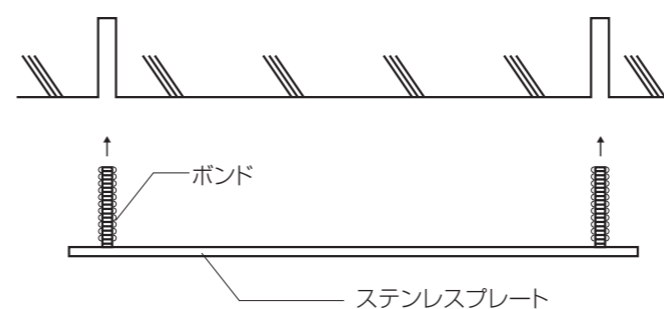
固い材質の壁(御影石やその他)の場合は
キリを冷やしながらかゆり穴を
あけて頂くとキリの焼き付け防止になります。

② ボンドで看板を取り付けます。

空けた穴の中をよく掃除してからお取り付けください。

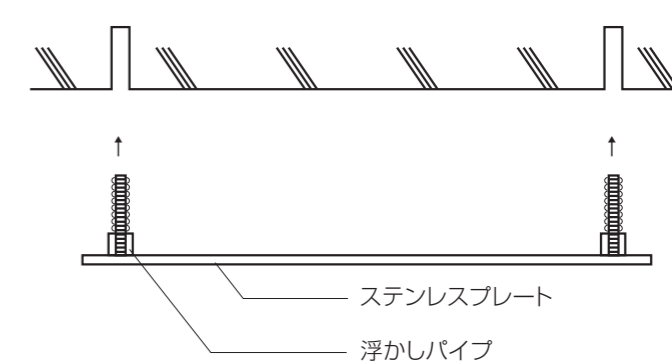
穴の内部の掃除が不十分だと、ボンドの効果が弱まり年数が立つと銘板が外れ落ちる可能性があります。
壁面のボルト受け穴にボンドを注入してください。エポキシ系ボンドが最適です。

▼浮かしなしの場合(ベタ付け)



▼浮かしありの場合

付属の浮かしパイプをボルトに通してから
ボルト周りに速乾ボンドを塗ります。



③ 完成

